

- 1 会議名 議会基本条例推進協議会
- 2 日時 令和元年10月18日(金)
午後1時30分から午後2時18分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 全議員
- 5 傍聴者 0名
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 7 会長あいさつ

8 報告事項

(1) 各チームの現況報告について

ICTチーム長 片岡議員：8階のWi-Fiについては、前回セルラー方式のものも登録可能とし、問題なく使用できている。7階のWi-Fi環境整備については、見積徴取したところ約77万円要するようだ。本協議会でお諮りいただき導入に向けて検討したい。

【質疑】なし

BCPチーム長 大野議員：会議を開催できていない。

【質疑】なし

市民参加チーム長 宮川議員：報告すべきことはなし。

【質疑】なし

(2) 行政視察等の今後の日程について

関戸会長：本日午後7時15分からふれあいトークがある。7時に集合。行政視察については、11月6日、台風の影響で宮城県大崎市がキャンセルとなった。11月14日に福岡県田川市が新たに予定に入っている。秋田県鹿角市議会の調査事項は議会報告会に特化されており、11月に8回行われるそうだが参加者が減っていて、参加者を増やす方法や取組の成果を聞きたいとのこと。大館市は議会改革の取組の経緯、今後の目標、議会サポーター制度などが質問事項に挙がっている。天理市は議会改革全般である。

【質疑】なし

(3) その他

特になし。

9 協議事項

(1) 市議会サポーターの声の回答について

須藤議員：11番の「ご意見ありがとうございました。」を消す。

堀議員：7番の「ただし、」を「今後も」に改める。

(2) 議会講演会について

関戸会長：昨年と一昨年は10月に行われたが、今年は1月か2月。1月開催として広報に載せるなら11月15日までに確定する必要がある。2月開催とするなら12月10日までに。予算は10万円。テーマについて事務局に何か提案は寄せられたか。

事務局：ない。

大野議員：岐阜大学の高木先生の防災の話はどうか。

関戸会長：他にないようなので、岐阜大学の高木先生にあたってみる。

(3) 議場避難訓練について

関戸会長：去年は9月に議場で避難訓練を行った。新人議員も入ったので、今年はどうするか。

須藤議員：12月議会はどうか。

関戸議員：12月議会で実施ということによろしいか。議員はヘルメットを足元に置いているが、傍聴者の分は今回も執行機関から借りるということでよいか。

(4) 令和2年2月議会報告会の日程について

関戸会長：予算の話であるが、日程調整をしたい。2月22日（土）午後2時からでどうか。

梅村議員：生涯学習センターが良い。

井上議員：その日は生涯学習センターの研修室は予約が入っている。

関戸会長：別の会場で調整する。

(5) その他

関戸会長：委員会室のマイクのリプレイスの件。5パターンの見積もりを事務局でとったが高額なため、実施計画への計上が必要になるかもしれない。

事務局：今あるマイクは有線につながっており、有線の場合と無線の場合、さらに将来的にカメラをつけて録画配信できるような拡張性を持たせた録音システム、この4パターンで概算見積もりをしたところ、現状と同じ有線で新しくすると600万円かかる。無線の場合、天井に電波の中継器

を16基設置する必要があるが、1,500万円かかる。次に、カメラを付けて録画できる機能性の高いマイクシステムであるが、その有線の場合、1,000万円、無線の場合1,400万円かかる。また、愛知県内では長久手市が取り入れているシステムで、持ち運び可能な無線を使うシステムがあり、設置工事が不要で、議会以外でも使用できるので、他の部屋でも使用できる稼働率の高い無線システムであるが、2,000万円かかる。

先程会長から実施計画の話が出たが、実施計画は来年の6月頃から半年程かけて、令和3年度の予算に上げることになる。100万円以上の物品や設備工事は実施計画に上げなければならないが、見積もりの段階で最低でも600万円かかるというのは実施計画が必要になる。拡張性を考えるとカメラを付けるのが前提のマイクシステムとなるため、このような机の移動がある部屋にカメラがどこまで対応できるのかという問題もある。近い将来にわたっての判断が求められる。それを考慮しての方向性を定めていただきたい。

関戸会長：本会議場の様にカメラが固定されていて、話し出したらスポットが当たるというシステムにするためには、席を固定しなければならないから、部屋の運用から考えていく必要がある。あるいは映像は動画にせず音声だけという方法もある。委員会の放映をどのレベルにするのか、議論を進めていきたい。来年の予算までにはある程度方向性を決めたい。

堀議員：愛知県もしくは全国で委員会の放映率は。

事務局：把握していない。

関戸会長：第10次実行計画の中に議事録作成支援システム導入事業が87万円程であり、内容が違うとは思いますが、しっかり調べないといけない。

黒川議員：9月定例会中はハウリングがひどかった。今日はマイクの調子は良いが。

事務局：実はアンプの調節が悪かったのが原因である。見積もりを取るに当たり業者の方に見てもらったところ判明した。

梅村議員：買い替える必要があるかというのもあるが、ただ補修部品が無い状況で買い替えの時期かなということもある。

宮川議員：現状はアナログ録音か。

事務局：アナログである。

宮川議員：素人考えであるが、今後買い替えるのであれば、デジタル録音となると思われるが、インスタ360で録画すると4K画質で5万円くらい、スタンドつけて6万円くらい。それをデジタル録音としてどのように残すのかとなるが、一般的な技術を利用すれば数百万円もかけなくてもそれほど難しいとは思われない。

関戸会長：デジタル上の課題は、撮るのは簡単だが音を合わせるのが難しい。音とリンクさせる仕組みが高額になる。1か所で固定して録画して音をそのまま流すのであれば安くできると思うが、喋っている人に合わせて撮って音を拾って整合性を持たせるのは、技術的に難しい。いずれ技術が改善されて安くなる可能性もあると思われる。

宮川議員：個々のマイクとのリンクを考えれば、それなりのシステムが必要となるが、アンプに集約して画像とリンクさせればそんなに難しいとは思われないが。我々が追求するレベルがクリアされれば、それほど専門性の高いものは必要ないのでは。技術の研究も同時に進めていく必要がある。

堀議員：数社見積もりを取った方が良いが、検討しているか。

事務局：複数社の見積もりを取得中。宮川議員の価格の件であるが、議場は5年リース2,300万円 で年間470万円程支払っているが、内訳としてカメラ自体は高額でなく3つで90万円、マイクも高額でなく、料金の9割はシステム。複数社から聞いたが、会長の言うように、映像信号と音声信号を合わせるシステムを入れると価格が跳ね上がる。モニターにせよ、モニターだけなら60万円程度なので。

大野議員：固定で良いと思う。ただ狭い所ならよいが、現在の様に広い所だと固定では伝わらないかと。部屋割りを考えるべき。

片岡議員：近隣市町では一宮市と小牧市は委員会放送をしている。委員の皆さんも委員会の録画放送をした方がいいと考えているようだが、拡張性の有無でかなり金額が変わるので、まず、委員会放送をやるかどうかの方向性を本協議会で決める事が先決。宮川議員の言うように安い方法もあると思うので、研究する必要がある。

堀議員：少し前にはユーストリーム配信をしている議会があったと思う。安価に実施しているところなど、事務局で調べていただきたい。

関戸会長：固定で編集なしであれば安くできるが、議場のようにピンポイントでとなると高額になるのははっきりしている。それが必要かどうかの話。会議室を小さくしてポイントで撮る、という提案もあった。まず、放映するという方向で一致した。放映の方法、金額についてこれから議論していくということで、本日は終了する。議運の方で予算を上げるかどうか諮ってもらおう。

関戸会長：11月12日の庁舎避難訓練について、屋上からはしご車で降りるのは井上議員と谷平議員。

梅村議員：議員互助会役員会を開催したい。全国市議会議長会から台風19号による被害関係の義援金の案内があり、議員互助会から支出をすることを決めるので、10月28日午前10時から議会運営委員会の前に行きたい。メンバーは正副議長と議会運営委員会の委員と監査委員となっている。

鬼頭議員：来週土曜日は議会報告会であるが、先日出された行政評価の改善シートを具体的に説明するというので、期日前投票所の内容、手話言語条例、桜管理事業、学校給食調理、以上4点を説明したい。付け加えたいことがあれば事前に申し出てほしい。

関戸会長：再度、役割分担について。受付は須藤議員と谷平議員、司会が大野議員、報告者は鬼頭議員、議事録は梅村議員、写真は井上議員、駐車場は片岡議員と伊藤議員、となっている。